

ふっさ



市議会だより

No.209 平成30年1月25日
発行/福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)



▲平成30年1月8日に開催された福生市成人式にて（実行委員会の新成人）

平成29年第4回定例会 12月5日～22日

平成30年2月から住民票等のコンビニ交付が開始されます

東京都受動喫煙防止条例化に関する意見書を提出

平成29年第4回定例会

平成29年第4回定例会は、12月5日から22日まで会期18日間で開催されました。今定例会では、15名の議員による一般質問が行われ、条例の一部改正、一般会計補正予算など市長提出議案12件、諮問1件及び議員提出議案1件が審議されました。また、市民等から提出のあった3件の陳情は1件が不採択、2件が継続審査となりました。

東京都受動喫煙防止条例化に関する意見書

東京都は、平成30年第1回定例会において、「東京都受動喫煙防止に関する条例」を制定するとしている。本年9月に公表した「東京都受動喫煙防止条例（仮称）の基本的な考え方」では、施設ごとの規制範囲や罰則付きの条例を目指すことが示された。

受動喫煙防止対策は、都民の健康増進の観点からもとり、2020年東京オリンピック・パラリンピック大会のホストシティの責務としてその対策を一層推進していくべきものである。

一方で、その対策は、様々な分野の経済活動や都民の暮らしに広く影響を及ぼすとともに、関係事業者の理解と協力があって、はじめて実効性が担保され、効果的な対策となるものである。加えて、現在、国政において法制化の議論が行われており、規制基準のあり方等を含め、様々な観点から慎重な議論が取り交わされている最中である。

よって、福生市議会は、東京都が受動喫煙対策条例を制定するにあたっては、一律的、強制的なものではなく、東京都の実態に即した、多くの都民の理解と共感を得られる受動喫煙防止条例となるよう、次の事項を要望するものである。

- 1 東京都は、各区市町村と十分協議すること。
 - 2 東京都が実施してきた、分煙補助事業、店頭表示等との整合性や、それらの諸対策を着実に実行してきた各種業界や都民等の意見も十分踏まえて慎重な検討を行うこと。
 - 3 東京都受動喫煙防止条例（案）については、国の動向を踏まえたうえで慎重に検討を行うこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
（提出先 東京都知事）

市議会だよりをリニューアルしました！

22日	第4回定例会5日目 議会運営委員会 全員協議会
19日	議会運営委員会
15日	横田基地対策特別委員会
14日	総務文教委員会
13日	市民厚生委員会
12日	建設環境委員会
8日	第4回定例会4日目 全員協議会
7日	第4回定例会3日目 議会運営委員会
6日	第4回定例会2日目 議会運営委員会
5日	第4回定例会1日目 議会運営委員会
▼12月	会期18日間

会議の開催状況と審議日程

● 主な内容 ●	
◆一般質問（要旨）	……2～5面
◆可決された案件	……5面
◆議案の審議結果	……6面
◆行政視察報告	……7面
◆委員会の審査	……7～8面
◆特別委員会活動	……8面

一般質問（要旨）

「市政のここを問う」

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。会議録は2月中旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、これまで掲載されていた一般質問通告一覧については、福生市ホームページに掲載しています。



福生市議会HP
(通告一覧へリンクします)

平成30年度予算編成の重要施策について

正和会
清水 義朋 議員



質問 日本経済は緩やかに回復し、本市では人口減少、少子高齢化対策が効果を発揮しつつあるが、平成30年度予算編成における重要施策は何か。教育委員会の重要施策も伺う。

市長 新扶桑会館整備事業のほか中心市街地活性化推進事業、第5期福生市総合計画策定事務、福生第三小学校増築事業、子育て世代包括支援センター事業等を実施予定である。

教育長 施設整備や学校ICT、英語教育、コミュニティ・スクールの推進、特別支援教育の充実、子育て世代包括支援センターと教育相談室の連携強化、生涯学習環境の充実と活用、読書環境の充実等を実施。

再編交付金に代わる財源確保について

質問 市長の努力で環境整備法第8条に基づく民生安定施設助成事業

の追加交付を得られたが、同法第9条に基づく特定防衛施設周辺整備調整交付金（9条調整交付金）についてはどのような状況か伺う。

市長 今年11月に9条調整交付金の二次交付が決定し、交付額は一次交付との合計で前年度比1億1,001万5千円の大幅増となった。今後も議員各位の支援を得つつ、市民の生活環境向上に向け全力で取り組む。



▲現在の福生市総合計画（冊子）

道路整備計画の策定について

正和会
町田 成司 議員



質問 福生第三小学校北側の急坂を下ったところにある交差点の危険な場所について取り組みを開始しているとのことだが、現況を伺う。

都市建設部長 同交差点の改善のため、小学校の敷地の一部活用も視野に入れ、現在、隣接する民地の買収に向けて地権者との接触を開始している。学校敷地の一部活用については事務レベルでは基本的に了解を

得たが、詳細な設計段階で改めて教育委員会との協議を見込んでいる。

質問 生活道路は歩車道の分離が理想であり、一方通行化することで、現道路幅のまま歩道の幅員が確保でき、低コストで歩行者優先の道路整備ができる。銀座通り周辺のような一方通行化の手法を南・北田園や特に狭い熊川地区、福東地区等で取り入れるべきと考えるが、見解を問う。

都市建設部長 一方通行化の取り組みには賛成であり、部内でもたびたび議論している。福生警察署の担当部署に相談したところ、地域状況の把握や住民の了解が必要最低限の条件であり、手続きには多くの時間がかかるが、本市では大変有効ではないかとの意見も得た。今後、道路整備計画にソフト面の取り組みとして記載できるよう、検討を深めたい。



▲第三小学校北側の急坂下付近の様子

駅周辺道路への腰掛けの設置について

正和会
乙津 豊彦 議員



質問 運転免許証を返納した高齢者から、家から駅まで歩く途中で休みたいくなくても、駅周辺の道路で休む場所がないという苦情が寄せられた。駅から徒歩20分圏程度の道路に腰掛けを設置できないか。

市長 国土交通省の道路の移動円滑化ガイドラインで休憩施設の設置が規定されており、必要性は認識しているが、本市では設置可能な市道

に限られ、設置例は少ない。いわゆる交通バリアフリー法の趣旨や交通需要を勘案すれば必要な施設であり、道路整備時の検討項目とし、今後策定する道路整備計画に掲載したい。

五日市街道砂川街道踏切への信号機の設置について

質問 軌道敷が米軍用地であり、市長には大変苦勞をかけていると聞いている。現状と、今後のスケジュ

ール並びに完成時期の見通しを問う。

市長 関係各機関と協議の結果、平成28年6月に米軍側から同意文書の交付を受け、JR貨物へ概略設計を依頼。国や在日米軍の協議から日米合同委員会を経て、今年10月20日に提供国有財産一時使用許可が通知された。現在は、JR貨物、警視庁と協定締結へ調整中。平成30年3月末竣工に向け順調に推移している。



▲富士見公園東側の歩道上に設置されているベンチ

保育園職員の処遇改善等について

市民派クラブ
田村 正秋 議員



質問 保育・幼児教育については無償化の問題もさることながら、待機児童解消の受け皿の拡大、現場の担い手確保と働き方の問題もある。「子育てするならふっさ」のスローガンのもと、処遇改善等の現状と課題、今後の取り組みについて伺う。

市長 公定価格への処遇改善加算や都の保育士等キャリアアップ補助に加え、本市独自に保育士等の常勤

正規職員へ加算給付している。国は、毎年度制度を改善しており、保育園への情報提供と処遇改善支援の速やかな実施が課題である。国・都の制度、財源を活用し、支援を継続する。

学校の防災教育における避難訓練の改善について

質問 地震発生時に教室にいるとも限らない。災害も多様であり、最近ではJアラートの発令もある。想定

外の状況にも対応できるよう、避難訓練の改善をどう図るのか伺う。

教育長 生活指導主任会で各校の訓練の成果と課題を共有、反映させるよう指導。また消防・警察職員の指導・助言や、保護者、地域住民の意見も取り入れるよう努めている。都内の安全教育推進校の実践事例等を参考に、引き続き、市内全校の避難訓練の改善について指導していく。



▲保育園夏祭りの様子（福生市HP「子育てするならふっさ」動画サイトより）

旧ヤマジュウ田村家住宅と宿橋通り周辺の整備について

正和会
大野 聡 議員



▲宿橋通り周辺の様子

質問 以前の質問では、旧ヤマジュウ田村家住宅・旧郵便局・長沢公園等を含めた計画で、相手があることでなかなか進まないとのことだったが、現状を問う。また、検討方策は。最終的な目標時期は。

市長 旧郵便局の賃借契約が更新され、隣接民有地の駐車場は取得交渉が合意に至っていないが、整備の方向性に変わりはない。所有者との

交渉を丁寧に根気強く続けつつ、当面は来場者の増加に向けアイデアを出し合い、施設条件が整うめどがつき次第、文化財、地域資源として付加価値をどのようにつけるか考える。

福生市公共施設等総合管理計画の取り組みについて

質問 3月の策定以降、現在までの検討状況は。また、今後の具体的な検討方策と、それに当たっての組

織体制は。40年という長い計画だが、どのように進行を管理するのか。

市長 平成32年に策定する個別施設計画の参考とするため今年9月に市民アンケート調査を行った。平成30年度には進行管理及び施設マネジメントを担う専門の部署を設置し、着実な推進を図っていく。また、住民説明会等を実施するなど、市民の御理解をいただけるよう努めていく。

出生届記念シートについて

公明党
青木 健 議員



▲高知県日高村の出生届記念シート

質問 本市ではオリジナル婚姻届を作成、配布しているが、子育てを応援する本市からのお祝いとして、新たに出生届記念シートを作成、贈呈してはどうか。

市長 「子育てするならふっさ」のアピールは重要である。戸籍に関する届書は受付後に返却しないので、提出前に自身でコピーした出生届や子どもの写真を貼付したり、誕生日

や両親の思い等を記載できるフォーマットを作成し、台紙として進呈するサービスに取り組みたい。

プログラミング教育について

質問 2020年から小学校段階で導入・必修化予定のプログラミング教育には、資質や能力を育む側面と、コーディング等を学ぶ側面があると思うが、小学校におけるプログラミ

ング教育をどう捉えているか。

教育長 小学校でのプログラミング教育の狙いは、①コンピュータが生活に活用されていること、問題解決には必要な手順があることへの気づき、②論理的思考力の育成、③コンピュータをよりよい人生や社会づくりに生かそうとする態度の涵養である。全面実施に向け都教育委員会とも連携し、準備を着実に進める。

福生市の英語教育について

正和会
幡垣 正生 議員



▲福生市英語教育推進計画～PLAN FOR 2020～(冊子)

質問 国際化や東京オリンピック・パラリンピック開催等で英語の重要性が増している。本市は外国人も多く、必要性は高い。これまでの英語教育の取り組みと、小学校の英語教育完全実施への進め方を伺う。

教育長 福生市英語教育推進計画を平成28年度から実施している。英語教育推進委員会を設置して体制を整備し、教員の意識と指導力を高め

たことで、児童・生徒の英語力は都の平均を上回るなど大きく向上した。新学習指導要領については、移行期間が始まる平成30年度から指導時間、内容とも全面实施する。

災害時避難行動要支援者対策について

質問 避難行動要支援者の現在及び新たな取り組みは。また、選挙で総合防災訓練が中止されたが、避難

行動要支援者の安否確認訓練は。

市長 市は避難行動要支援者の登録制度を推進しており、災害発生時に迅速で的確な安否確認や避難誘導等ができる体制を構築している。

また、新たに民生委員制度創設100周年を機に、登録制度推進へ委員の皆さまにも取り組みを検討いただくことになった。安否確認訓練は例年同様10月に地区ごとに実施した。

福生市男女共同参画行動計画の「生涯にわたる健康づくりの推進」について

生活者ネットワーク
三原 智子 議員



▲福生市男女共同参画行動計画(冊子)

質問 男女共同参画では、個人の尊重とともに、男女が互いに性について正しく理解し、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点を持った生涯にわたる健康づくりが必要だが、どう取り組んでいるのか。若い世代の市民への周知・啓発も伺う。

市長 母子健康手帳の交付時は、主体的な妊娠期の生活や出産ができるよう支援している。また、出産前

後は妊産婦の体調や育児に関し、女性の健康という視点で支援している。

福祉保健部長 これまでの献血や臓器提供のチラシに加え、成人式で性感染症についての冊子を配布予定。

自殺予防対策としての休養・心の健康づくりについて

質問 健康ふっさ21のテーマの一つ「休養・心の健康づくり」を進めることが自殺予防につながると考え

るが、その取り組み内容と、9月の自殺予防月間の活動についても伺う。

市長 健康づくり推進員を中心に、あいさつ運動や心の健康をテーマにした出前講座を実施。平成28年度に心の健康に関するリーフレットを改訂、大人のストレスチェック表と中高生向け心と体のチェック表を掲載した。9月の都の自殺対策強化月間には、市広報で相談体制を周知した。

市議会だよりをリニューアルしました

～主に3つをリニューアル～

- ①「市議会だより」題字デザインが新しくなりました。(1面)
- ②一般質問の掲載内容を増やし、質問者の顔写真を掲載しました。(2～5面)
- ③議案の審議結果を会派別に一覧表で掲載しました。(6面)

これからも、読みやすい「市議会だより」を目指してまいりますので、変わらぬご愛読をお願いいたします。

◎一般質問通告一覧は福生市ホームページでご覧いただけます。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。(利用者一割負担)

子育て世代包括支援センターにおける関係部署との連携について

公明党
五十嵐 みさ 議員



▲子育てするならふっさロゴマーク

質問 新たに母子保健から子育て支援等を展開するに当たり、子どもの福祉へどのようにつながるのか、また、ライフステージごとの支援に関し、子育て世代包括支援センターと関係部署がどう連携するか伺う。

市長 センターでは、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の道標となる支援プランを作成。支援プランに基づく支援開始後は、庁

内関係各課が連携してサービスを提供するとともに、定期的にプランを評価して状況に応じ見直すなど、進行管理も行う。母子保健施策と子育て施策などが連携し、切れ目のない一元化した支援提供体制を構築する。

世代を超えた育児参加について

質問 祖父母や地域社会の育児参加は大変有意義なことだが、子育て

の方法は以前とは大きく変化しており、トラブルの原因にもなる。世代の異なる育児方法を啓発することが有効ではないか。市の所見を伺う。

市長 離乳食教室、育児相談等で祖父母に最新情報を提供しており、周知を工夫したい。地域社会の育児参加では、子育てサロンで情報提供している。今後も、世代を超えた育児参加のしやすい事業の展開を進める。

家庭学習の推進における市の取り組みについて

正和会
武藤 政義 議員



▲家庭学習で活用されているタブレット

質問 家庭学習の習慣が身につかずに悩む保護者は多い中、家庭学習の推進に向けた取り組みを伺う。また、タブレットが導入されたが、子どもたちの反応やその成果はどうか。

教育長 主な取り組みでは、①ふっさっ子スタンダード等による学習や生活習慣の啓発、②タブレット用算数ソフトの活用、③小中一貫教育推進委員会における研究等がある。

タブレットは平成29年9月から本市小学3年生全員に貸与。子どもたちから「やり始めるとどんどんやりたくなる」「紙のドリルと違いすぐに採点してくれる。先生がそばにいたい」等の声が上がっている。今後も保護者との連携を第一義とし、家庭学習の充実を図っていく。

環境確保条例について

質問 苦情の種類や件数、傾向や、対応に苦勞することなどを伺う。

生活環境部長 10月末までの平成29年度実績で大気汚染3件、航空機を除く騒音9件、悪臭4件、雑草17件、そのほか33件。外国人居住者の事案では、文化や生活習慣の違いから苦情となり、言葉の違いもあることから、解決に時間を要している。

福生駅西口地区市街地再開発における公共交通施策の導入検討について

公明党
堀 雄一郎 議員



▲福生駅西口の様子

質問 都市機能の効率的な集約についても検討していると思うが、福生駅西口が魅力ある中心市街地になったとしても、肝心の市民が足を運びにくくは困る。ユニバーサルデザイン視点を持った新たな公共交通施策の導入検討につき所見を伺う。

市長 本市では、大部分のエリアで基幹の公共交通が充実しているが、都市機能を集積する拠点へのアクセ

シビリティを高め、特に公共交通不便エリアでの高齢者等の移動手段を確保するため、関係機関と連携しながら、道路を含めた効果的なネットワーク形成のための施策を展開したい。

就学援助における「ランドセル等新入学児童生徒学用品費」増額と入学前支給について

質問 文部科学省は、新入学児童生徒学用品費の単価等を見直し、対

象者に就学予定者を加えた。平成30年度実施に向けて準備を進めていると思うが、予算措置やシステム変更、要綱改正等について所見を伺う。

教育長 保護者の経済的負担を軽減するため、小・中学校入学前の平成31年3月に新入学児童生徒学用品費を支給できるよう、必要な電算システムの改良と支給額の見直しを平成30年度予算に計上すべく調整中。

新奥多摩街道、志茂歩道橋付近の危険解消について

日本共産党
池田 公三 議員



▲志茂歩道橋付近の様子

質問 歩道橋そのものが、歩行者だけではなく運転者にとっても大変危険な建築物になっている。平成29年2月には事故が発生した。歩道橋を撤去し、横断歩道と連動信号機を設置して危険を解消することが一番望ましいが、市の見解を伺う。

市長 歩道橋を管理する都では、利用者数の状況や地元の理解・合意等、条件に合えば、警察署と協議、

調整の上で撤去すること。地元町会・自治会や小学校等の要望を受けて、本市から都へ要望する。横断歩道と連動信号機の設置についても、警察署に地元の要望が必要となる。

学校給食費補助(牛乳代の3%補助)の見直しについて

質問 本市の牛乳代3%補助(26円/月)は、消費税3%導入時に実施してきたものであり、その目的や

金額から見ても見直す時期に来ている。学校給食費補助・無料化の動きは全国的に広がっている。本市も地方自治体の責任分担として、学校給食費4分の1補助を実施しては。

教育長 学校給食費補助は、本市の就学支援制度が総体的に他市を上回っており、見直し等は考えていない。国等の情報収集をしていくが、4分の1補助を検討する考えはない。

横田基地軍人等の法遵守とマナーについて

公明党
原田 剛 議員



▲市内の英語警告看板

質問 以前から迷惑行為はあるが、最近では物損や街頭での騒音等がさらに増加している。法遵守やマナーについて横田基地でどのように教育・指導されているのか。あわせて夜間9時以降等、福生不動尊から都道までの道を通行規制できないか伺う。

市長 横田基地広報部によれば、全階級の空軍兵を対象にさまざまな教育を行っているとのこと。どこを

通行しても近隣住民に迷惑をかけることが重要である。国も米軍人のマナー等について申し入れており、本市も、都と5市1町での総合要請等を通じて引き続き強く要請する。

質問 本市内の方に迷惑をかけているのは許せない。基地側に被害状況が伝わっているか疑問だ。防犯カメラ等を設置できないか。

総務部長 通学路を除く市道の防

犯カメラ設置は、町会・自治会、商店会等の地域の方々には設置主体となってもらい、本市は設置費用の一部を補助している。該当の付近には英語警告看板を設置している。

質問 どうすれば被害がなくなるかを考えてもらいたい。通行規制や防犯カメラに限らずとも、市として何か対応できないか。

総務部長 何か対応を考えたい。

重大事故の危険が増す横田基地について

日本共産党
奥富 喜一 議員



▲パラシュート物資投下の様子

質問 11月15日、パラシュート物
料投下訓練中に貨物が外れて落下す
る事故が起きてしまった。事故発生
時の飛行高度、投下物資の形状、縦、
横、高さ及び重さ等を改めて伺う。

市長 貨物はベニヤ板の箱で、縦
約91cm、横約61cm、高さ約30cm、重
さ約30kg、飛行高度の情報提供はな
し。市民の安全・安心確保は最優先
事項であり、国や米軍に迅速・正確

な情報提供を求め、基地に起因する
問題に全力で取り組む。

横田基地友好祭での法令遵守について

質問 友好祭会場での明白な銃刀
法違反の展示行為にどう対処したの
か。会場では、日本の法律は適用さ
れないのか。教育委員会の平和教育、
法律を守る教育との関係は。また、
今後に向けた対処について伺う。

市長 国によれば事実関係の詳細
は承知していないとのこと。在日米
軍が使用する施設・区域は日本の法
令が適用されるが、国際法上駐留を
認められた在日米軍には、特別の取
り決めがない限り適用されない。平
和教育や法律を守る教育との関係に
ついては、国が承知していないため
答弁は差し控える。今後も都や5市
1町で連携して取り組む。

富士見通りまちづくり協議会について

正和会
佐藤 弘治 議員



▲富士見通りまちづくり協議会の様子

質問 平成29年2月の協議会設立
以来、まちづくり勉強会や意見交換、
視察を行っていると聞く。11月30日
には富士見通り地区のまちづくりに
関する要望が市に提出された。協議
会の取り組みについて伺う。

市長 富士見通りのまちづくりに
ついては5月以降ほぼ毎月議論され
ており、11月にはまちづくりの基本
的な考え方を示すガイドラインを策

定。本市は協議会から要望の提出を
受け、地区計画策定の準備を進めて
いる。協議会の活動は特色ある商業
空間を生かしたまちづくりに資する
もので、今後も積極的に支援したい。

コミュニティ・スクールへの理解について

質問 コミュニティ・スクールと
して学校運営を良好に行うには、関
わる人々や市民の理解が不可欠であ

る。制度導入以降、周知や理解促進
にどう取り組んでいるのか。

教育長 指定の前年に町会や民
生・児童委員、幼稚園等の代表で準
備委員会を設置、制度理解と円滑な
運営に向け協議を行う。毎年2月
には新規指定校の運営方針などの説明
会と、指定1年後の成果の報告会を
開催。今後はSNS、パンフレット
作成、広報掲載なども検討したい。

可決された案件(要目)

◎全員賛成 ▼賛成多数

▽福生市印鑑条例の一部を改正する条例

民間事業者が設置する多機能端末機による印鑑登録証明書の交付の開始に伴い、必要な規定を整備するもの。

▽福生市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税の環境性能割及び種別割に関する規定、法人市民税の法人税割の税率及び課税の特例に関する規定、市民緑地の用に供する土地に對して課する固定資産税の課税標準の特例に関する規定等を整備するもの。

◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

地方税法の一部改正に伴い、市民緑地の用に供する土地に對して課する都市計画税の課税標準の特例に関する規定を整備するとともに、平成30年度から平成32年度までの各年度分の都市計画税の税率の特例を定めるもの。

▽福生市手数料条例の一部を改正する条例

民間事業者が設置する多機能端末機による証明書等の交付の開始に伴い、手数料を徴収しないことに関する規定の除外規定を追加するもの。

◎平成29年度福生市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算総額にそれぞれ8289万7千円を追加し、265億1421万3千円とするもの。歳入の、国有提供施設等所在市町村助成交付金等839万3千円は交付額の確定。国庫負担金5142万4千円は介護給付費負担金、訓練等給付費負担金、相談支援給付費負担金及び障害児通所支援負担金。国庫補助金49万円は番号制度整備事業補助金、障害者総合支援事業費補助金及び保育所等整備交付金の増額と社会資本整備総合交付金の減額。都負担金257万1千円は介護給付費負担金、訓練等給付費負担金、相談支援給付費負担金及び障害児通所支援負担金。都補助金714万円の減額は、防犯設備整備事業補助金及び待機児童解消区市町村支援事業補助金の増額と、緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業補助金の減額。雑入401万9千円は過年度収入で、育成医療費助成事業国庫負担金。

歳出の、総務管理費465万9千円はマイナンバー制度における情報連携及び旧氏併記に係るシステム改良費と、銀座商栄会が実施する防犯カメラ設置に対する補助金。徴税費123万3千円は、平成30年度税制改正対応のためのシステム改良費。社会福祉費1億1736万4千円は制度改正等に伴う障害福祉システム改良費、平成28年度の精算による自立支援医療費等の国庫負担金及び都負担金の返還金並びに各種サービスの利用件数の増加等による介護給付費、訓練等給付費、相談支援給付費及び障害児通所支援費。児童福祉費880万7千円は福生杉ノ子保育園建設費補助金。清掃費2678万2千円の減額は、西多摩衛生組合の平成29年度負担金。商工費635万7千円は資金貸し付けの申し込み数等が増加したことによる中小企業振興資金利子補給金及び信用保証協会保証料。都市計画費2653万5千円の減額は特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化修助成金。消防費261万8千円の減額は、消防事務都委託費負担金。予備費は財源調整。

債務負担行為補正は追加1件、変更1件。追加は市営プール指定管理委託で、限度額は1億2274万5千円。変更はふっさっ子グロ1バルヴィレッジ実施委託で、限度額は533万2千円。

◎平成29年度福生市下水道事業会計補正予算(第2号)

雨水管渠整備事業(その2)は中央排水区域内の熊川地区、石川酒造付近の雨水冠水箇所の解消を目的に、平成28年度から平成29年度までの債務負担行為を設定し、工期を平成30年2月16日としていたが、現場の土質が悪く行程が遅れたため、9163万1千円の繰越明許費を追加するもの。

◎福生市営プールの指定管理者の指定について
現在、指定管理者が管理している福生市営プールについて、指定期間終了後も引き続き指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を求めるもの。新たな指定期間は、平成30年4月1日から平成35年3月31日まで。

◎福生市の一般職の職員の一部を改正する条例
都の給与改定に準じた勤労手当支給割合の改定と、平成29年12月期の勤労手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
市長等に支給する期末手当支給割合の改定と、平成29年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
都の給与改定に準じた期末手当支給割合の改定と、平成29年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
議員期末手当支給割合の改定と、平成29年12月期の期末手当支給割合の特例を定めるもの。

◎平成29年度福生市一般会計補正予算(第5号)
期末手当の引き上げに伴い不足する議員人件費及び都の給与改定に準じた条例の一部改正に伴い不足する職員人件費について、1827万4千円を予備費から充当するもの。

◎人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について
中西弘氏が任期満了となるが、引き続き人権擁護委員として、同氏を法務大臣に推薦することに異議ない旨を答申。

◎東京都受動喫煙防止条例化に関する意見書(議員提出議案)
1面に掲載しています。



議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

市民派:市民派クラブ ネット:生活者ネットワーク

議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	市民派	ネット	議決結果
市長提出議案							
議案第57号	福生市印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第58号	福生市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第59号	福生市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	福生市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第61号	平成29年度福生市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	平成29年度福生市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	福生市営プールの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	可決
議案第64号	福生市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第65号	福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第66号	福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	可決
議案第67号	福生市の一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	可決
議案第68号	平成29年度福生市一般会計補正予算(第5号)	○	○	×	○	○	可決
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について	○	○	○	○	○	異議ない旨を答申
議員提出議案							
議員提出議案第4号	東京都受動喫煙防止条例に関する意見書	○	○	×	○	×	可決

陳情

今定例会の委員会で審査され、結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○「消費税10%への増税中止を求める意見書」提出を求める陳情書(29-7号)

◆不採択理由

景気は確実に回復しており、また、消費税の増収分の使途についても社会保障の強化方針を打ち出していることから、意に沿い難い。



陳情第29-4号 骨髄移植ドナー支援制度策定に関する陳情書の処理経過及び結果について

第3回定例会で採択された陳情の結果報告の請求について、次のとおり報告されました。

日本では、骨髄バンク事業が開始され、これまでに多くの患者を救う実績をあげているが、日本の骨髄バンクで骨髄移植や末梢血幹細胞移植を必要とする患者は、毎年少なくとも2千人程度で、一人でも多くのドナー登録が必要である。

ドナーに選ばれると、入院による骨髄・末梢血幹細胞の提供となり、入院費用はかからず、

討論

●福生市印鑑条例の一部を改正する条例

■反対

印鑑証明書の管理は十分慎重に行われるべきものである。多機能型端末機による発行は、マイナンバーカード等活用上での万全な安全策が図られていない現状。また、経費についても多額の財政負担となることから、この条例改正に反対である。

■賛成

福生市に戸籍があり、全国の他の地域にお住まいの方が、戸籍を取得したい場合に、マイナンバーカードを持って、コンビニエンスストアに行けば、その場で取得ができ、また、行政においても、

●福生市印鑑条例の一部を改正する条例

業務の効率化が図れることから、この条例改正に賛成である。

■賛成

景気は確実に回復しているとの政府の見解だが、肝心の国民の暮らしは冷え込んだままである。消費税を10%に引き上げれば、国民の暮らしも国の財政もさらに深刻なダメージを受けることは明らかであり、この陳情に賛成である。

政府は、予定されている消費税10%への引き上げに伴う増収分の使途については、社会保障充実

への配分を拡大した上で、使途に教育無償化を追加することを目指し、それをさらに消費拡大にもつなげたいとの考えであり、この陳情に反対である。

そのほか次の議案に対しては、

●福生市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

●福生市手数料条例の一部を改正する条例

●福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例

●福生市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

●東京都受動喫煙防止条例に関する意見書

ご利用ください

インターネット

議会中継

市議会本会議の様子はご自宅のパソコンでもご覧いただけます

◆利用方法
福生市ホームページ (<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>)
→「福生市議会」よりアクセス

◆配信方法 ライブ中継・録画中継
より身近に議会を感じていただけます。ぜひご利用ください。

ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークによる本会議の生中継を放映します。放映チャンネルは、広報ふっさ及び多摩ケーブルチャンネルガイドでお知らせしますので、ぜひご覧ください。

次回定例会のお知らせ

◎傍聴におでかけください。

平成30年第1回定例会は、2月27日(火)から3月27日(火)までを予定しています。

- ◆本会議(予定) 午前10時開会 2月27日(火)～3月2日(金)及び27日(火)
- ◆予算審査特別委員会(予定) 午前9時30分開会 3月6日(火)～9日(金)
- ◆常任委員会(予定) 午前10時開会 3月13日(火)～15日(木)

◎議場には、補聴器をお使いの方のために、補聴器に直接音声を送るヒアリングループを導入しています。

行政視察報告

全国の市町村の特色ある施策を今後のまちづくりの参考にするため実施した、常任委員会の先遣地視察を報告します。

建設環境委員会

視察目的 ①尾張一宮駅前ビル「交流・文化拠点」整備事業について②特色ある観光施策の推進について

視察先 ①愛知県一宮市 ②愛知県蒲郡市
視察日 平成29年10月4日(水)～5日(木)

①一宮市の尾張一宮駅前ビルでは、公共施設の機能を集めて、まちの賑わいを創出することに成功している。福生市でも駅周辺の再開発が始まるようとしているので、今後の参考にしていきたい。観光案内所、託児スペースなどがあり、5階から7階は図書館になっている。まちの賑わいは創出できたので、これからは回遊していただけるようにしていきたいとのこと。



▲愛知県蒲郡市観光交流センターナビテラスを視察

市民厚生委員会

視察目的 ①特定健診・保健指導の実施状況について②地域包括支援センターの取り組みについて

視察先 ①富山県南砺市 ②石川県野々市市
視察日 平成29年10月2日(月)～3日(火)

①南砺市は、特定健診の実施率63・1%、特定保健指導の終了率66・7%と、全国の市と比較すると特定健診受診率で2位・保健指導終了率3位という目覚ましい成果を出している。その背景となる取り組み、各種施策を調査した。健診スケジュールや未受診者対策など



▲富山県南砺市の特定健診・保健指導について視察

総務文教委員会

視察目的 ①コミュニティ・スクールについて②ICT教育について

視察先 ①愛知県北名古屋市 ②愛知県小牧市
視察日 平成29年10月11日(水)～12日(木)

①北名古屋市は愛知県の北西部に位置しており、名古屋市のベッドタウンとして発展を続けてきた。早くから学校運営協議会設置に向け、文科省の研究を行っており、本年4月より市内の全小中学校に学校運営協議会が設置されコミュニティ・スクールに移行した。研究段階からわずか5年で成果が上がっていることは評価したい。



▲愛知県小牧小学校でICT教育を視察

委員会の審査から

各常任委員会から報告された
主な審査概要をまとめました

建設環境委員会

12月12日に委員会が開かれ、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、1件の所管事務調査を行いました。

◆平成29年度福生市一般会計補正予算(第4号)
(建設環境委員会所管分)

問 西多摩衛生組合負担金が減額となった理由について教えてください。

答 西多摩衛生組合補正予算での繰越金の確定による歳入額の増、歳出では、平成25年度から平成28年度に実施した基幹的設備改良工事に伴う電気使用量の減や、工事請負費委託料の確定に伴う契約差金による減額などにより、負担金の総額が減額となった。



▲西多摩衛生組合のごみ収集車プラットフォーム

◆平成29年度福生市下水道事業会計補正予算(第2号)

問 当初の想定よりも土質が悪いということですが、もう少し具体的に教えてください。

答 玉石まじりの砂れき層で、掘削を進めていくにつれ崩れていく状況。場所によっては、直径80cm以上の大きな石が出る箇所もある。

市民厚生委員会

12月13日に委員会が開かれ、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、1件の所管事務調査を行いました。

◆福生市印鑑条例の一部を改正する条例

問 コンビニエンスストアで印鑑証明が取得できる時間帯、取得できる証明書の種類、手数料は市役所と同額か、全国どこでも取得できるのか、店舗数は何店舗あるのか。



▲コンビニエンスストアの印鑑証明

答 コンビニエンスストアの利用時間は午前6時30分から午後11時まで、取得できる証明書は本人と同一世帯に属する方の住民票の写し、印鑑登録証明書、同じ戸籍に記載されている方の戸籍の附票の写し、戸籍の全部事項証明書、個人事項証明書、申告等された本人の現年度分の市・都民税の課税・非課税証明書である。手数料については、全て窓口と同額にする。全国約5万3千店舗で利用可能となり、市内には28店舗ある。

総務文教委員会

12月14日に委員会が開かれ、5件の議案を審査し、原案のとおり可決され、3件の陳情は1件が不採択、2件が継続審査となりました。

◆福生市税賦課徴収条例等の一部を改正する条例

問 わがまち特例の市民緑地の認定制度について、特例の創設の経緯は。答 都市部では緑地、オープンスペースが不足している地域が存在する一方、空き地等が増加している。民間が主体となり空き地等を活用して公園と同等の空間を創出する取り組みを推進するため創設された。

問 軽自動車税に環境性能割と種別割と2つがあるが内容は。

答 環境性能割は、自動車取得税が廃止されることに伴い創設されるもので、燃費基準達成度に応じて非課税、1%、2%と異なる税率を適用するもの。種別割は現行の軽自動車税のこと。

問 法人市民税の法人税割の税率改正について、2014年の第2弾から、2014年に引き続いて今回2回目ということ、交付税原資化の規模の拡大ということになっている。

◇福生市都市計画税条例の一部を改正する条例
問 都市計画税の一般財源に占める充当率の根拠は。

答 充当率は事業計画等から算出しているが、決算では事業の縮小などにより充当率が高くなる傾向のため、ある程度余裕を持たせて80%前後を目安としている。

◇福生市手数料条例の一部を改正する条例
問 手数料条例で免除されている方は窓口では無料になるが、多機能端末機を使った場合に無料にする方法は。

問 軽自動車税に環境性能割と種別割と2つがあるが内容は。

答 環境性能割は、自動車取得税が廃止されることに伴い創設されるもので、燃費基準達成度に応じて非課税、1%、2%と異なる税率を適用するもの。種別割は現行の軽自動車税のこと。

問 法人市民税の法人税割の税率改正について、2014年の第2弾から、2014年に引き続いて今回2回目ということ、交付税原資化の規模の拡大ということになっている。

◇福生市都市計画税条例の一部を改正する条例
問 都市計画税の一般財源に占める充当率の根拠は。

答 充当率は事業計画等から算出しているが、決算では事業の縮小などにより充当率が高くなる傾向のため、ある程度余裕を持たせて80%前後を目安としている。

◇福生市手数料条例の一部を改正する条例
問 手数料条例で免除されている方は窓口では無料になるが、多機能端末機を使った場合に無料にする方法は。

問 軽自動車税に環境性能割と種別割と2つがあるが内容は。

答 環境性能割は、自動車取得税が廃止されることに伴い創設されるもので、燃費基準達成度に応じて非課税、1%、2%と異なる税率を適用するもの。種別割は現行の軽自動車税のこと。

問 法人市民税の法人税割の税率改正について、2014年の第2弾から、2014年に引き続いて今回2回目ということ、交付税原資化の規模の拡大ということになっている。

◇福生市都市計画税条例の一部を改正する条例
問 都市計画税の一般財源に占める充当率の根拠は。

答 充当率は事業計画等から算出しているが、決算では事業の縮小などにより充当率が高くなる傾向のため、ある程度余裕を持たせて80%前後を目安としている。

◇福生市手数料条例の一部を改正する条例
問 手数料条例で免除されている方は窓口では無料になるが、多機能端末機を使った場合に無料にする方法は。

特別委員会活動から…

まちの魅力づくり 対策特別委員会

12月15日に委員会が開催され、1件の議題についてワークショップ形式で協議しました。主な内容は次のとおりです。

今後の検討事項及び新たな観光資源の創出について

ステップ①では、検討事項等を出し合いグループ化。ステップ②では、検討事項の絞り込み。ステップ③では、選択した検討事項の現状把握。ステップ④では、選択した検討事項の新たな観光資源の創出について、順次協議しました。

1 和の文化として
・ 2つの酒蔵(酒に係る体験、土産品等)
・ 古民家の有効活用(食カフェ、土産品等)
・ 市内2つの酒蔵を結ぶ順路周辺にある寺院、神社、片倉跡地、玉川上水、熊川分水等の観光資源の活用による回遊性の向上

2 洋の文化(米軍基地のあるまち)として
・ 16号の商店街
・ 米軍ハウス
・ ネイティブの英会話を体験できる場
・ ライブハウス等による



▲福生市営プール(50mプール) 外観

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

ついて
「平成29年度横田基地対策に関する要望書」を、国の機関に対して提出し、在日米軍等の機関に対しては提出予定(12月18日提出済み)。要望事項は「騒音防止対策を推進すること」、「基地運用の安全対策を徹底し、航空機事故を防止すること」、「オスプレイについて迅速かつ正確な情報提供等を行うこと」、「基地交付金、調整交付金及び基地周辺対策予算等の充実を図ること」など10項目であった。

2 横田基地に関する情報等について
①横田基地有志によるボランティア活動が5回実施された。内訳は、公園清掃が3回、花いっぱい運動が2回であった。
②五日市街道の砂川街道踏切に信号機を設置するために必要な土地の共同使用に関する日米合同委員会合意が、10月5日にあった。
③本年5月から横田基地に一時展開(暫定措置)されていた米空軍グローパーホルク全5機が、10月21日から26日にかけてグアムへ帰投した。
④10月31日から翌週半ばまでの間、通常の運用時間帯外(午後10時から翌朝6時)に航空機の運用があるとの情報提供があったが、期間中、市民からの苦情・問合せはなかった。

3 富士見通りについて
道路拡幅のため用地買収を開始しており、福生駅東口の洋の顔として、また、16号を結ぶ回遊性を図るため、地区計画等により統一感のある洋の(アメリカンな)香り漂う街並みの形成
4 多摩川流域(沿い)の魅力づくりとして
・ サイクルカフェ、またはステーションの建設
以上の検討事項について、今後、具体的な取り組みむべき方向性等について協議する予定です。

5 東京都と基地周辺5市1町による総合要請に
12月15日に委員会が開催され、横田基地に関する2件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請に
12月15日に委員会が開催され、横田基地に関する2件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

2 横田基地に関する情報等について
①横田基地有志によるボランティア活動が5回実施された。内訳は、公園清掃が3回、花いっぱい運動が2回であった。
②五日市街道の砂川街道踏切に信号機を設置するために必要な土地の共同使用に関する日米合同委員会合意が、10月5日にあった。
③本年5月から横田基地に一時展開(暫定措置)されていた米空軍グローパーホルク全5機が、10月21日から26日にかけてグアムへ帰投した。
④10月31日から翌週半ばまでの間、通常の運用時間帯外(午後10時から翌朝6時)に航空機の運用があるとの情報提供があったが、期間中、市民からの苦情・問合せはなかった。

編集後記

今回、市議会だよりのリニューアルをしました。昨年度まで設置されていた「議会改革に関する特別委員会」にて、広報をテーマに検討されていたものが形となったものです。タイトルロゴの変更では親しみやすいデザインを採用し、各議員の拡大し、より分かりやすく、また2項目まで掲載できるようにしました。

あわせて議案の採決の状況がわかるようになりました。「議会改革に関する特別委員会」では、議員のタブレット端末導入も検討されていますので、今後検討を重ねていく予定です。

今定例会のなかで、英検公費負担による結果の報告がありました。小学6年生の結果も良いものですが、中学3年生の結果では、53%を超える生徒が3級またはそれ以上を取得し、それを超える自治体は恐らくないことから日本一ではこのことでした。このことをきっかけに国際感覚豊かな子どもたちが多く育つことを期待しています。

引き続きわかりやすい議会を目指してまいりますので、よろしくお願いたします。

引き続きわかりやすい議会を目指してまいりますので、よろしくお願いたします。



▲ワークショップ形式で行われた委員会の様子

横田基地対策 特別委員会

12月15日に委員会が開催され、横田基地に関する2件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。

1 東京都と基地周辺5市1町による総合要請に
12月15日に委員会が開催され、横田基地に関する2件の議題について審査しました。主な内容は、次のとおりです。



▲信号機設置予定の五日市街道砂川街道踏切